

## 気候情報

### 2018年5月の日本の天候

- 気温は全国的に高く、東日本と沖縄・奄美ではかなり高かった
- 北・東・西日本では降水量が多く、北日本日本海側ではかなり多かった
- 沖縄・奄美では、降水量がかなり少なく、日照時間はかなり多かった

#### 5月の天気概況

高気圧と低気圧が交互に通過して、天気は数日の周期で変化した。北日本から西日本では、低気圧や前線の通過時に南から湿った空気が流れ込んで広い範囲で雨となり、大雨となった所もあった。一方、沖縄・奄美では、上旬に梅雨入りしたが（速報値）、その後は高気圧に覆われて晴れた日が多く、前線や湿った空気の影響を受けにくかった。中旬以降は北日本から西日本を中心に暖かい空気に覆われ、沖縄・奄美でも晴れた日が多かったため、気温は全国的に高かった。

**上旬：**2～3日や7～9日は、低気圧が日本付近を通過して、西日本から北日本の広い範囲で雨となり、大雨となった所があった。また、東シナ海からのびる前線が日本の南を南下したため、奄美地方で7日頃、沖縄地方で8日頃に梅雨入りした（速報値）。

旬平均気温は、北・西日本で低かった。

旬降水量は、北日本太平洋側と東・西日本でかなり多く、北日本日本海側で多かった。

旬間日照時間は、北日本と東日本日本海側でかなり少なく、西日本日本海側で少なかった。一方、沖縄・奄美で多かった。

**中旬：**期間の中頃は、北日本から西日本を中心に暖かい空気に覆われ、沖縄・奄美でも晴れたため気温が上昇し、16日は多くの地点で真夏日となった。一方、18日頃は、東北地方を中心に上空の寒気や前線、湿った空気の影響で局地的に大雨となり、浸水などの被害も発生した。

旬平均気温は、東・西日本と沖縄・奄美でかなり高く、北日本で高かった。

旬降水量は、北日本日本海側でかなり多く、北日本太平洋側と東日本日本海側で多かった。一方、沖縄・奄美では少なかった。

旬間日照時間は、東日本太平洋側と沖縄・奄美でかなり多く、西日本太平洋側で多かった。

**下旬：**北日本では高気圧に覆われやすく、晴れた日が多かった。東日本太平洋側や西日本では、期間の後半を中心に本州南岸の低気圧や前線の影響を受けやすく、曇りや雨の日が多かった。九州南部で26日頃、九州北部地方（山口県を含む）と四国地方では28日頃に梅雨入りした（速報値）。沖縄・奄美では湿った空気の影響を受けにくく、高気圧に覆われて、晴れて気温の上昇した日が多かった。

旬平均気温は、北日本と沖縄・奄美でかなり高く、東・西日本で高かった。

旬降水量は、北日本日本海側と東日本太平洋側、沖縄・奄美で少なかった。

旬間日照時間は、北日本太平洋側と沖縄・奄美でかなり多く、北日本日本海側で多かった。一方、西日本太平洋側でかなり少なく、東日本太平洋側と西日本日本海側で少なかった。

#### 5月の気候統計

**月平均気温：**東日本と沖縄・奄美でかなり高く、北・西日本で高かった。

**月降水量：**北日本日本海側でかなり多く、北日本太平洋側と東・西日本で多かった。一方、沖縄・奄美ではかなり少なかった。

**月間日照時間：**沖縄・奄美でかなり多く、東日本太平洋側で多かった。一方、東・西日本日本海側では少なかった。

（気象庁観測部情報管理室）

#### 5月の記録（1位更新のみ）

- ・月降水量多い方から（mm）  
秋田 288.5
- ・月降水量少ない方から（mm）  
南大東島 18.5
- ・月間日照時間多い方から（h）  
名護 215.9

#### 2018年5月の平年差（比）図

